

団体対抗競技実施要領（案）

1. 目的

団体対抗競技を実施することにより、選手の意識と意欲を高め地域の障害者スポーツ振興を図るとともに、お互いの交流を深め障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的とする。

2. 参加団体

＜福祉地区部門＞

北部福祉地区・中部福祉地区・南部福祉地区・宮古福祉地区・八重山福祉地区・名護市福祉地区・うるま市福祉地区・沖縄市福祉地区・宜野湾市福祉地区・浦添市福祉地区・那覇市福祉地区・豊見城市福祉地区・南城市福祉地区・糸満市福祉地区（14団体）

＜施設部門＞

仁愛療護園・沖縄中央療護園・松原園・美原の里・青葉園・ソフィア、更生ソフィア・一心療護園・沖縄コロニー・都屋の里・太希おきなわ（10団体）

3. 障害区分及び人員

福祉地区部門

障害区分	競技	人数
上肢障害・下肢障害	陸上・水泳・卓球・アーチェリー	3名
視覚障害・聴覚障害	陸上・水泳・卓球・アーチェリー	2名
全障害（知的・精神含む）	陸上・水泳・卓球・アーチェリー	3名
上肢・下肢・聴覚・視覚・内部	フライングディスク	1名
肢体・視覚・聴覚・車いす	障害別リレー	4名
合計		13名

施設部門

障害区分	競技	人数
全障害（知的・精神含む）	陸上・水泳・卓球・アーチェリー フライングディスク	6名
合計		6名

◎下肢障害には車いす使用及び常用、電動車いす使用及び常用も含む。

4. 参加申込み

沖身協ホームページより申込書様式をダウンロードし参加選手を入力後、所定の期日までにメールで送信し申込みこと。

第6 1回沖縄県身体障害者スポーツ大会

5. 採点方法

順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	参加点
点数	15 点	9 点	7 点	5 点	4 点	2 点	1 点

ア 障害区分別・組別の順位をもって得点とする。

イ 総得点が高点の場合は、上位入賞者が多い方で順位を決める。

ウ 上位得点が高い場合は、同順位を与える。

6. 表彰

表彰は、各部門上位3位までを表彰する。

◆福祉地区部門

優勝 優勝旗・賞状・賞品 準優勝 賞状・賞品 3位 賞状・賞品

◆施設部門

優勝 賞状・賞品 準優勝 賞状・賞品 3位 賞状・賞品

7. 障害別リレーについて

(1) 福祉地区部門のみの実施とし、全チームの記録で順位をつける。

(2) 上位3チームを表彰する。

(3) 使用する車いすは日常生活用とする。

(4) 視覚部門は障害区分に関わらずアイマスクの着用は不要とし、伴走を認める。

また、視覚障害を重複する他障害の走者においても伴走を認める。

(例：盲ろう者が「第3走者 聴覚障害」としてエントリーする場合など)

(5) 障害別リレーにおける引継は、テイクオーバーゾーン内で引き継がれる競技者の身体の一部に触れればよい。

(6) 走順は以下のとおりとする。

第1走者 肢体障害

第2走者 視覚障害

第3走者 聴覚障害

第4走者 車いす使用者